

患者様各位 血液透析患者の菌血症リスクと予後の研究に関するお知らせ

研究の背景

医療技術の進歩により透析患者さんの予後は以前に比べ、良好となってきていますが、未だに一般人口との寿命の差は大きく、対応策が検討されています。透析患者さんの死因には感染症が大きな部分を占めており、その予防やリスク因子を評価することにより、予後を改善させることが期待されています。

研究の目的

この研究は、外来通院血液透析患者さんの血液検査データ、身体所見、背景疾患および治療の現状を詳細に評価し、予後悪化に関連する因子を探し出し、健康寿命の延長に寄与することを目的としています。

利用する者（被検者）の範囲と研究期間

対象者：当院を受診した18歳以上の血液透析患者
期間：2015年1月1日～2019年12月31日

研究に際し行うこと

研究のための特別な検査・投薬・治療等はありません。通常の診察および治療を継続し、その際の血圧や検査データを収集し解析することで、最適な治療の方向性を見出します。

研究に伴う患者様の負担・不利益

通常の診療を行うだけなので、研究のための患者様の金銭的負担は一切ありません。また研究のための検査や投薬は一切行いません。研究を行うことで生ずる副作用等の増加はありません。

患者様の人権擁護

患者様およびそのデータは、個人が判別出来ないよう処理します。またこの研究のために収集したデータは、この研究以外の目的には使用されることはありません。

御不明な点は、主治医・看護師または下記までお尋ねください。
皆様の御協力に感謝致します。

連絡先

社会医療法人友愛会 友愛医療センター
腎臓内科科 安達崇之
電話：(代表)098-850-3811